

日本医労連 労安対策委員会

## 入職1年目 みんなの聴き取りアンケート 【まとめ】

### はじめに

この1年、コロナ禍のもと職場で様々な活動が制限され、労働安全衛生活動など法律にもとづく取り組みも工夫や制限が求められました。

日本医労連労安対策委員会では、新型コロナの治療や感染対策を最優先にせざるを得ない中で、職場や業務に慣れるだけでも大変な1年目職員との対話を行い、1年目職員(2020年4月入職)が置かれた状況を把握するために「入職1年目 みんなの聴き取りアンケート」を呼びかけました。

アンケート調査結果をまとめましたので、回答いただいた2年目になる職員や今年の新入職員のフォローや、あらためて職場の労働環境を整備する資料としてご活用いただければと考えます。

### 1. 調査の概要

名 称	入職1年目 みんなの聴き取りアンケート
調査期間	2021年2月1日～3月26日
方 法	アンケート用紙を活用した聴き取りとWebでの調査
回答数	596件
職 種	医師2名・看護職340名・薬剤師12名・リハ職59名・放射線技師20名・検査技師36名・臨床工学技士18名・介護職20名・管理栄養士11名・事務32名・他46名

## 2. 回答状況

Q 1. 仕事・職場環境で悩みや不満はありますか？【回答数 596】

ある 62.9% (375)  
ない 37.1% (221)

「ある」と回答した方 \* 「ない」とした方の回答もあります。

①職場に悩みを相談できる人はいますか？【回答数 406】

いる 85.2% (346)  
いない 14.8% (60)

②同期入職の人と交流はありますか？【回答数 410】

ある 72.9% (299)  
ない 27.1% (111)

③仕事・職場の悩みは何ですか？【回答数 394 / 複数回答あり】

業務での緊張が強い	50.7% (200)
業務が多い	36.5% (144)
残業が多い	27.2% (107)
賃金が安い	26.1% (103)
人間関係が悪い	21.6% (85)
勤務時間が長い	18.5% (73)
研修が不十分	15.5% (61)
休憩が取れない	14.5% (57)
同期入職がない	10.9% (43)
ハラスメントがある	8.4% (33)

### 1年が経過しようとする中で「業務での緊張が強い」と訴え

悩み・不満が「ある」とした回答が6割を超え、自由記入欄には「向いてないと思う」「仕事に自信が持てない」「業務がうまくできない」「仕事になかなか慣れない」など仕事上の悩みや、「職場の人との人間関係に不安がある」「職場にうまく打ち解けられているか不安」など身の置き所に悩む声、「人手不足で患者の安全確保ができていない」「サービス残業がめっちゃくちゃ多い」など厳しい実態を反映した声が寄せられました。仕事・職場の悩みでは「業務での緊張が強い」と訴えが最も多く、全回答者のうち3割超が緊張を訴えました。

Q 2. 新型コロナへの不安はありますか？【回答数 5 9 6】

ある 80.7% (481)

ない 19.3% (115)

「ある」と回答した方 \* 「ない」とした方の回答もあります。

①どのようなことに不安を感じますか？【回答数 4 7 3】

感染すること 81.0% (383)

感染させること 67.0% (317)

ワクチン接種 30.7% (145)

後遺症 26.6% (126)

偏見・差別 24.3% (115)

雇用継続 7.2% (34)

### ワクチン接種も後遺症も不安、偏見・差別も心配

全回答者のうち新型コロナへの不安は8割超が「ある」と回答し、多くが「感染すること」「感染させること」に不安を感じています。「ワクチン接種」では全回答者の24.7%、「後遺症」では全回答者の21.1%、「偏見・差別」では全回答者の19.3%が不安に感じていることが明らかになりました。その他の自由記載欄には「交流活動の停滞」「行動制限が多い」「医療者が頑張らないといけな世論の雰囲気」など、医療・介護従事者の置かれた苦しい状況を訴える声が寄せられました。

Q 3. 心身の不調を感じることはありますか？【回答数 5 9 6】

ある 57.9% (345)

ない 42.1% (251)

「ある」と回答した方

①不調はどのような状態ですか？【回答数 3 4 0 / 複数回答あり】

首筋や肩がこる 49.7% (169)

ひどく疲れる 47.6% (162)

気分が落ち込む 44.1% (150)

常に気が張っている 42.1% (143)

頭痛がする 36.8% (125)

眠れない 24.1% (82)

胃痛・腹痛がある	22.6%	(77)
下痢・便秘がある	18.8%	(64)
食欲がない	11.2%	(38)

### ストレスチェックなどフォローが急務

6割近い方が身の不調を訴えています。「ない」を含む全回答者の4人に1人が「ひどく疲れる」「首筋や肩がこる」「気分が落ち込む」など訴え、「常に気が張っている」と緊張感を訴えた回答も多く寄せられました。全回答者の7人に1人が「眠れない」と不調を訴えました。ストレスチェックなど職場の労働安全衛生活動によるフォローが不可欠な結果となっています。

### Q4. 辞めたいと思ったことはありますか？【回答数596】

ある	50.2%	(299)
ない	49.8%	(297)

「ある」と回答した方

#### ①どれくらいの頻度で思いますか？【回答数294】

つねに	24.5%	(72)
ときどき	75.5%	(222)

#### ②辞めたいと思う原因は何ですか？【回答数 298 / 複数回答あり】

仕事に自信が持てない	73.2%	(218)
賃金が安い	26.8%	(80)
人間関係が悪い	25.5%	(76)
労働時間が長い	25.2%	(75)
孤立感がある	17.1%	(51)
休みがない	16.4%	(49)
ハラスメントがある	11.1%	(33)
新型コロナが不安	9.1%	(27)

### 8人に1人が「つねに」辞めたいと考えている

全回答者のうち半数が辞めたいと思ったことが「ある」と回答しました。「ある」と回答したうち4人に1人が「つねに」考えている状況です。「ない」を含めた全回答者のうち8人に1人が「つねに」辞めたいと考えています。全回答者のうち3人に1人が「仕事に自信が持てない」と考えています。

全回答者のうち「孤立感がある」と訴えたのは8.6%となりました。12人に1人が孤立感を訴えています。人間関係の悪さや孤立感の訴えも多くあり、周囲の励ましなどが不足した状況も考えられます。

### 3. 職場間の比較(4 医療機関)

アンケート集約をする中で、職場ごとの回答に傾向の違いがありました。ここでは4つの医療機関の回答を抽出して比較しました。

1年目職員が置かれている状態は、コロナ禍による影響はある一方で、それぞれの職場におけるコロナ以前からの労働条件や研修体制、労安活動などにより、違った傾向が表れています。

\*各病院の数値(%)は各病院の全回答者に対する率になります。

		全回答	A病院	B病院	C病院	D病院
仕事・職場環境に悩みや不安がありますか？	ある	63.3%	63.8%	72.2%	47.5%	59.0%
仕事・職場の悩みは何ですか？	業務での緊張が強い	33.4%	31.9%	33.3%	23.7%	30.8%
	業務が多い	23.9%	17.0%	44.4%	20.3%	15.4%
	残業が多い	18.9%	14.9%	27.8%	22.0%	10.3%

		全回答	A病院	B病院	C病院	D病院
心身の不調を感じることはありますか？	ある	58.3%	33.3%	51.2%	72.2%	57.4%
不調はどのような状態ですか？	ひどく疲れる	27.2%	23.3%	24.4%	27.8%	17.0%
	眠れない	14.3%	10.0%	4.9%	22.2%	12.8%
	つねに気が張っている	23.5%	8.3%	7.3%	44.4%	31.9%
	気分が落ち込む	25.4%	8.3%	14.6%	27.8%	21.3%

		全回答	A病院	B病院	C病院	D病院
辞めたいと思ったことはありますか？	ある	49.3%	36.7%	43.9%	55.6%	38.3%
辞めたいと思う原因は何ですか？	労働時間が長い	12.6%	15.0%	12.2%	27.8%	10.6%
	孤立感がある	8.6%	8.3%	2.4%	5.6%	6.4%
	仕事に自信が持てない	36.1%	26.7%	34.1%	50.0%	31.9%

#### 4. さいごに

今回の調査では、コロナ禍で入職してきた1年目職員(2020年4月入職)の置かれている状況が想像以上に厳しく、悩みを抱えていることがわかりました。

アンケートを通して訴えている1年目職員の声に耳を傾け、それぞれの労働組合で1年目職員の置かれている状況を掘り下げて検討し、対応を行うことが必要です。コロナ禍のもとで2度目の新入職員を迎えており、アンケート結果を職場で生かすことが求められます。

引き続き、労働条件改善・労安活動の推進はもとより、退勤時間調査などによる対話活動で労働組合の「見える化」をすすめ、組合員に寄り添う労働組合活動を進めていくことが大切です。

以上